

## 第2回

# ヒトと動物の関係に関する教育研究カンファレンス

## ～犬を介在させた活動報告・交流会～

日本でさまざまな団体が犬を介在させた活動を展開しています。どのような活動をしているのかを発表し、情報交換をする機会を設け、日本の犬を介在させた活動を盛り上げ、犬の社会化の普及を目指します。特別講演には、犬のエキスパートをお呼びします。

日時：2010年3月22日（祝） 10時～18時 参加費：2000円

（JSAET会員・ひとと動物のかかわり研究会会員・学生 1000円）

■特別講演 麻布大学 太田光明 「生理学的側面から犬の行動を解釈する（仮題）」

■特別講演 救助犬訓練士協会 大島かおり

「犬のエキスパートからみたアニマルセラピー～犬の成長の視点から～（仮題）」

■子どもを対象とした活動報告

吉田尚子、富山久美子、村上明美、福尾紘子、原大二郎：特定非営利活動法人CANBE 子どものための動物と自然の絆教育研究会

「動物介在教育(AAE)に取り組む地域ボランティアグループNPOの活動報告」

伊澤都：ヒトと動物の関係に関する教育研究センター

「教育支援犬との活動から得られること」

宮内裕之：神奈川県相模原市立田名北小学校 学校長

日比貴美子：同小学校 支援学級（どんぐり・くすみ学級）担任

「動物ふれあい事業、ワンちゃん来校で子どもも登校できた事案から一集団の中に入りにくい子、登校渋りぎみの子が変容するひととき」

■高齢者を対象とした活動報告

戸塚裕久：公益社団法人日本動物福祉協会

「CAPP活動参加ボランティアと活動施設へのアンケート結果による実態の把握と今後の方針」

右色亜衣、小田切敬子：特定非営利活動法人アニマルセラピー協会

「介護老人保健施設におけるドッグセラピーの導入」

北村咲愛子：学校法人国際ビジネス学院 国際ペットビジネス専門学校金沢

「高齢者リハビリテーション・プログラムにおける犬の介入方法の検討」

小澤恵子：NPO法人ひとと動物のかかわり研究会・動物活用プロジェクトボランティア

「ボランティア活動を通じた犬と私の成長」



申し込み

workshop@ercaz.jp もしくはFAX042-786-7147

まで下記の情報を記入し、お申し込みください。

名前、Eメール、FAX、所属（職業）、懇親会参加有無



<http://ercaz.jp/> にて情報公開中！

ヒトと動物の関係に関する教育研究センター

〒229-8501 相模原市淵野辺1-17-71麻布大学介在動物学研究室

担当：伊澤、荒井、山本

問い合わせ：workshop@ercaz.jp ☎ 042-786-7027

協賛

日本動物介在教育・療学会、NPO法人ひとと動物のかかわり研究会

株式会社インターズー、アリアンツ火災海上保険株式会社

